

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	静岡福祉大学
設置者名	学校法人静岡精華学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業計画書の作成 シラバス記載要領に基づき授業科目担当教員が原案を作成後、学内組織による第3者チェックを行い、シラバスの記載内容の適切性についてチェックしている。</li> <li>・公表(4月) 学生及び教職員は、Web(学内システムの個人ページ)で閲覧可能となっている。なお、シラバス冊子を作成し、新入生及び教職員に配布している。また、ホームページでも公表をしている。</li> </ul>	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<p>ホームページ掲載  <a href="https://www.suw.ac.jp/about/outline.html">https://www.suw.ac.jp/about/outline.html</a>                      シラバス冊子配布                      4月のオリエンテーションで配布</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉学部履修規程及び子ども学部履修規程に基づき、授業科目ごとに適切な方法による成績評価基準をシラバスに明記し、学生に示している。 シラバスに記載した方法により、授業科目担当教員が成績評価を実施し、単位を認定している。</li> <li>また、資格取得等のために実施する実習に関する授業科目については、実習先の指導者による評価を基に、学内の実習委員会による協議を経て単位認定を実施している。</li> </ul>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・GPAの客観的な指標 社会福祉学部履修規程及び子ども学部履修規程に定める方法に基づきGPAを算出している。成績評価のうち、秀を4.0、優を3.0、良を2.0、可を1.0、不可を0に換算した数値をそれぞれの評価点(以下「GP」という。)とし、履修登録した授業科目のGPに当該授業科目の単位数を乗じて得た数値の合計を履修登録した授業科目の総単位数で除して算出する。算出したGPAに小数点第3位以下の端数が出た場合には、小数点第3位を四捨五入する。 学生に対しては、学生便覧にGPAの指標に関する項目を掲載し、周知している。また、ホームページにも掲載している。</li> <li>・成績の分布状況 各学科、学年ごとのGPA分布図を作成し、ホームページに掲載している。</li> </ul>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>ホームページに掲載 <a href="https://www.suw.ac.jp/about/outline.html">https://www.suw.ac.jp/about/outline.html</a> 学生便覧 4月のオリエンテーションで配布</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>ディプロマポリシー</p> <p>&lt;社会福祉学部&gt; 静岡福祉大学の教育理念・使命・目的に基づき、次の能力を身につけていると認められる者に学士を与える。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 所定の単位数を満たし、福祉力及び学士力を身につけていること</li> <li>2. 全学に共通する基礎科目において到達目標に達していること</li> <li>3. 社会福祉学部に通ずる専門科目及び各学科の専門科目において到達目標に達していること</li> </ol> <p>&lt;子ども学部&gt; 静岡福祉大学の教育理念・使命・目的に基づき、次の能力を身につけていると認められる者に学士を与える。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 所定の単位数を満たし、福祉力及び学士力を身につけていること</li> <li>2. 全学に共通する基礎科目において到達目標に達していること</li> <li>3. 子ども学部の専門科目において到達目標に達していること</li> </ol> <p>ディプロマポリシーを策定し、学生には学生便覧に掲載し周知している。その他、ホームページ、大学案内、学生募集要項等に掲載し広く公表している。また、学則に定める卒業要件について、カリキュラム表に掲載し周知している。ディプロマポリシー及び卒業要件に基づき、卒業判定を行い、卒業認定をしている。</p>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>ホームページに掲載 <a href="https://www.suw.ac.jp/about/outline.html">https://www.suw.ac.jp/about/outline.html</a> 学生便覧、カリキュラム表 4月のオリエンテーションで配布 大学案内、学生募集要項 資料請求、オープンキャンパス、進学ガイダンス等で配布</p>